



# 謹 賀 新 年

多摩ハンドサッカー倶楽部

代表：雪琢馬

明けましておめでとうございます。昨年は当倶楽部の活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしく願いいたします。

昨年は全世界的に新型コロナウイルス感染症が大流行し、海外ではロックダウンといった外出禁止令が出されました。我が国ではロックダウンまで行かないにしろ、新型コロナウイルスの影響は大きく受け、国民一人ひとりの生活に影響しました。そして昨年夏に開催予定であった、東京オリンピック・パラリンピックは今年に延期される予定です。

当倶楽部においても新型コロナウイルスの影響は大きいものであり、昨年2月を最後に公式な活動は出来ておりません。昨年は1月、2月2月の練習会、他チームとの合同練習試合(2020年1月)、東京都肢体不自由特別支援学校ハンドサッカー大会観戦、10月に行ったプレ活動の5回となってしまいました。このように直接会って活動することには、制限がありました。その一方でSNSを活用した活動が増えました。昨年の5月からLINEを活用した「オンラインおしゃべり会」の実施、また当ホームページにも掲載しておりま

す、「多摩ハンド★ヒストリー」の連載など普段と違う形で活動ができたかと思えます。

今年の活動の見通しですが、今後のコロナウイルスの状況にはなりますが先述のプレ活動や練習会が行えたらという風に考えています。しかしながら、現状は見通しができていない状況でございます。また2021年においては当倶楽部主催の「楽しもう！ハンドサッカー交流大会」の実施は見送ります。ご理解いただけたら幸いです。

今年1月には東京に緊急事態宣言が発令されました。コロナウイルスの終息の兆しはまだ見えませんが、終息した後には是非皆さんと一緒にハンドサッカーが出来ることを、当倶楽部会員一同心から願っております。

最後に今年一年が皆様にとって健康であることをお祈り申し上げますお祈り申し上げます。最後に本年もハンドサッカーがより一層発展することを願っております。



2021年1月